

会員団体の長 様

一般社団法人岩手県芸術文化協会
会長 柴田和子

新型コロナウイルス感染拡大防止について

当協会の事業活動につきましては、日頃より特段の御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今般話題になっております「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止について、別添のとおり文化庁政策課長から「各種文化イベントの開催に関する考え方（令和2年2月26日現在）」が示されましたので、お知らせいたします。

記

1 通知の内容

- (1) 新型コロナウイルス感染症は、これから1、2週間が急速な拡大に進むか、収束できるかの瀬戸際とされている。
- (2) 政府からは、**別添の基本方針が示された**。
- (3) 政府の基本方針が示されたことを受けて、**多数の方が集まるような全国的な文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後、2週間に予定されているものについては、中止、延期又は規模縮小等の対応をしていただくようお願いしたい。**

2 今後の対応

- (1) 標記感染症については、日々状況が変化しているところであり、文化イベントの開催に関する**新たな情報がある場合は、随時情報提供**させていただきます。
- (2) 現在のところ、政府が示す基本方針は全国的な文化イベント等の**自粛要請**であり、**開催・中止・延期等の判断は各主催者が判断**することになります。
なお、**参考までに、判断基準例（令和2年2月27日 盛岡市保健所健康危機対策本部）**は次のとおりです。**（盛岡市の公式見解ではなく、参考情報ですのでご留意願います。）**

1 イベント等の中止・延期・規模縮小の判断基準

- (1) 不特定多数の来場・参加が見込まれるもの
- (2) 高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患等の持病がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤、妊婦など、重症化しやすい人の参加が見込まれるもの。
- (3) 接触機会が多い、または機密性の高い会場で開催するもの。
- (4) 閉鎖された屋内で開催されるもの。
- (5) 対面で行うもの。
- (6) 立食パーティや多人数の会食など食事を伴うもの。

2 開催する場合の感染予防策

- やむを得ずイベント等を実施する場合、可能な範囲で対応するもの。
- ・手洗い ・手指消毒（アルコール消毒液を設置） ・マスクの着用
 - ・咳エチケット ・こまめな換気 ・座席の間隔の確保
 - ・感染予防のアナウンス など

文化関係独立行政法人の長
都道府県・指定都市 文化行政主管部課長
文化関係団体の長

文化庁政策課長

各種文化イベントの開催に関する考え方について
(令和2年2月26日時点)

先日、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、厚生労働大臣からイベントの開催に関する考え方についてメッセージが示されたところですが、24日の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議においても、「これから1、2週間が急速な拡大に進むか、収束できるかの瀬戸際」とされており、昨日、政府として、対策の基本方針を決定したところです。

その上で、本日改めて、総理大臣より全国的なイベント等について、国として、その開催に係る方針が示されたことを受け、様々な文化イベントのうち、多数の方が集まるような全国的な文化イベント等について、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後2週間に予定されているものについて、中止、延期又は規模縮小等の対応をしていただくようお願いいたします。

引き続き、新型コロナウイルス感染症の今後の感染の広がりや重症度を見ながら、必要に応じて、最新の情報や追加的な留意事項を提供する必要があることを申し添えます。新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しているところであり、下記関連情報ホームページ及びそのリンク先により最新の情報を確認の上、引き続き安全確保に細心の注意を払っていただくようお願いいたします。

本件について、域内の市区町村の文化担当部署、その他の関係機関に対しても周知されるようお願いいたします。

記

○関連情報ホームページ

- ・文部科学省ホームページ「新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html

- ・新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について

(内閣官房ホームページ)

http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

- ・イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ

(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00002.html

- ・新型コロナウイルス感染症対策の基本方針(令和2年2月25日 新型コロナウイルス感染症対策本部決定)

<https://www.cas.go.jp/jp/influenza/kihonhousin.pdf>

第14回新型コロナウイルス感染症対策本部 総理発言内容
(イベントの開催に係る発言抜粋)

令和2年2月26日

- 今がまさに、感染の流行を早期に終息させるために極めて重要な時期である。こうした考え方の下、昨日、政府として、対策の基本方針を決定いたしました。

- その中で、イベント等の開催について、現時点で、全国一律の自粛要請を行うものではないものの、地域や企業に対して、感染拡大防止の観点から、感染の広がり、会場の状況等を踏まえ、開催の必要性を改めて検討するよう要請したところです。

- その上で、政府といたしましては、この1～2週間が感染拡大防止に極めて重要なことを踏まえ、また、多数の方が集まるような全国的なスポーツ・文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後2週間は、中止、延期又は規模縮小等の対応を要請することといたします。

- 感染拡大の防止に万全を期すため、引き続き、今後の感染拡大の動向を注視しながら、万全の対応を行ってまいります。

イベント次々中止、延期 県内

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、県内各地で

予定されていたイベントが中止や延期になるなど影響が広がっている。

花巻市では例年3千人以上が健脚を競う4月26日の第8回イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会（実行委など主催）の中止が決まった。東北農民管弦楽団による3月8日の第7回定期演奏会の中止も決定。今月29日に市総合体育館で行われるハンドボール日本リーグ男子の公式戦では、前座となる小学生の対戦が取りやめとなった。

全国の大学生と陸前高田

市の住民が交流する「春呼びの会」の準備委員会（五味壮平代表）は、28日～3月1日のイベント開催を見送った。同市米崎町の交流活動拠点陸前高田グローバルキャンパスなどを舞台に、多彩なプログラムを企画していた。

三陸鉄道は29日に予定していたイベント列車「酔泉新酒列車2020」の運行を取りやめ。大船渡市では市主催で29日、3月1日に同市盛町のリアスホールで開催予定だったおおふなとクラフトワーク展が延期と

なった。

盛岡市では同1日、もりおか女性センター主催の認知症当事者と介護経験者が語り合う講座が延期。植田真弘同センター長は「介護中の参加者が多く、感染した場合の影響が大きい」と説明する。

北上市では同8日に北上

総合運動公園体育館で開催予定だった第7回六三四の剣杯少年少女剣道大会（市剣道協会主催）が中止。同14、15日予定の第43回北上市民劇場（北上市文化創造、北上市民劇場を盛り上げる会）やつべし主催の公演も延期となった。

震災関連行事各地で縮小

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、県内のイベント中止や延期は27日、さらに拡大した。東日本大震災の追悼式など多くの関連行事が影響を受けている。陸前高田市は3月11日の追悼式の規模縮小を表明。参列は遺族や市内の来賓に限定し、時間も短縮する。久慈市の復興祈念式も同様に縮小。普代村では同日の追悼キャンドルナイトや、防災講演会を取りやめる。県競馬組合では場外発売を中止し、同20日から始まる水沢競馬場での春競馬の

対応は今後検討する。県国際リニアコライタ―推進協議会は同9日に盛岡市内のホテルで予定していたILC講演会を延期する。奥州市は3月末までの主催、共催イベントの原則中止や延期の方針を決めた。県内の中止や延期のイベントは次の通り。

- 【中止】◇29日▽県央保健所・自殺予防普及啓発キャンペーン(盛岡市)▽日本ハンドボールリーグ男子(花巻市)▽胆沢城跡歴史公園シンポジウム(奥州市)
- ◇3月1日▽3・8国際女性デー県集会(盛岡市)▽コンサート「音楽の絵本 ToyBox」(久慈市)
- ◇4日▽県立大生と社会人が「働きやすい職場」を考えるワークショップ(盛岡市)▽認知症介護者家族交流会「ぬくっこ」一般公開講座(奥州市)
- ◇6日▽地域イノベーションエコシステム形成プログラムキックオフシンポジウム(盛岡市)
- ◇7日▽トークイベント「翔タイム」第2章(奥州市)
- ◇8日▽小学生による「牛乳大すき」絵のコンクール表彰式(盛岡市)
- ◇14日▽三陸鉄道普代―久慈間開通普代駅歓迎イベント(普代村)
- ◇15日▽陸上自衛隊岩手駐屯地定期演奏会(盛岡市)
- ◇盛岡市・県立博物館▽1、8、15日の子ども向けイベント「たいけん教室」▽7日「ミュージアムシアター」
- 【延期】◇3月3日▽海洋環境フォーラム in 釜石(釜石市)
- ◇8日▽県博日曜講座(盛岡市)▽大槌町吹奏楽ショイントコンサート

ひこにゃんも、ドラえもんも……

中止や延期 一層拡大

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、各地で27日、イベントの延期や中止が相次いで発表された。プロ野球の練習試合や地方競馬、競輪は無観客で実施。宝塚歌劇団の全国公演や、滋賀県彦根市のゆるキャラ「ひこにゃん」の活動も中止が決まるなど影響は広がるばかりだ。

宮崎市でのソフトバンク西武、オリックスローテの練習試合。閑散としたスタンドには球団関係者や報道陣しかおらず、球場には選手の声と打球音だけが響いた。西武の山川穂高内野手（富士大）は「テンションの上げ方が難しい」と戸惑いを口にした。

大井競馬（東京都品川区）や川崎競輪（川崎市）も観客がいらない中で実施。馬券は電話とインターネットのみで販売された。関係者は「お客さまの安全を考慮し判断した。状況が早く落ち着いて競馬を楽しんでもらいたい」と話した。

宝塚歌劇団は29日から3月16日発売分まで運休する。